

敬老パスの見直しに係る市民対話等の取り組みについて①

【市長と語ろう！敬老パス】

■開催日程

2024年11月30日（土） 午後1時～午後2時

■会場

ACU-A「大研修室1614」

（北4条西5丁目アスティ45 16階）

■登壇者

登坂 淳一 元NHKアナウンサー（ファシリテーター）

大川 哲也 弁護士（コメンテーター）

秋元 克広 札幌市長

敬老パスの見直しに係る市民対話等の取り組みについて②

【市長と語ろう！敬老パス】

■参加人数

市内にお住まいの方200人（事前申し込み）

当日、希望される方の中から随時抽選で、市長と直接意見交換を実施

■申込方法

ホームページ、郵送、持参により申し込み

敬老パスの見直しに係る市民対話等の取り組みについて③

【オープンハウス】

■開催日程

2024年11月29日（金）・30日（土）

午前10時～午後4時

■会場

アスティ45地下1階「広場」（北4条西5丁目）

【出前講座】

■申し込み方法

高齢福祉課（211-2976）に電話で予約し、
申込書を郵送、持参、ファクスで提出

●敬老パス制度の見直しに係る市民対話等の取り組みについて

敬老パス（敬老優待乗車証）制度の見直しについて、多くの皆さまからご意見をいただく機会として、市民と市長等が直接意見交換を行う「市長と語ろう！敬老パス」を11月30日（土）に開催します。また、来場者に広く意見を伺うオープンハウスや職員による出前講座も実施します。

本事業を通じて、皆さまのご意見を踏まえ、引き続き検討を進めてまいります。

1 「市長と語ろう！敬老パス」について

- (1) 日時：11月30日（土）午後1時～午後2時
- (2) 会場：ACU-A「大研修室1614」（中央区北4西5アスティ45 16階）
- (3) 対象・定員：札幌市内にお住まいの方、200人（事前申し込み）

※当日、希望される方の中から随時抽選にて市長と直接意見交換を実施



▲ホームページ

(4) 申込方法

11月18日（月）までにホームページ、郵送、持参で申し込み

①ホームページ

ホームページ（<https://www.city.sapporo.jp/somu/shiminnokoe/shityoutokatarou/shimintaiwa.html>）内にある申し込みフォームから必要事項を入力の上、送信。

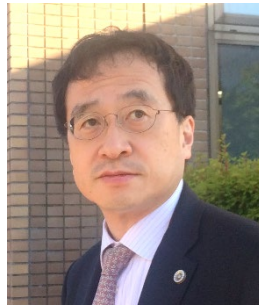
②郵送・持参

総務局市民の声を聞く課（〒060-8611 中央区北1条西2丁目 市役所本庁舎1階）
または各区役所で配架する参加申込書に必要事項を記載の上、市民の声を聞く課宛てに郵送または持参

(5) 登壇者（敬称略）



登坂 淳一
(元 NHK アナウンサー)
ファッションライター



大川 哲也
(弁護士)
コメンテーター



秋元 克広
(札幌市長)

(6) その他

定員を超えた場合は、申込締切日前に申し込みを終了する場合あり

2 オープンハウスについて

敬老パス制度の見直しの内容等についてのパネル展示や、担当者が来場者からの質問に対し説明を行うとともに、意見等を伺うオープンハウスを開催。

- (1) 日時：11月29日（金）・30日（土）各日午前10時～午後4時
- (2) 会場：アスティ45地下1階「広場」（中央区北4西5）
- (3) 申込：不要

3 出前講座について

職員が地域の皆さまの元に出向き、テーマに沿った市の施策や事業について説明を行う「出前講座」の申し込みを随時受け付け中。

(1) テーマ：健康寿命の延伸に向けて

(2) 申し込み要件

札幌市内に居住または通勤・通学している、おおむね10人以上の団体・グループ

(3) 申込方法

保健福祉局高齢福祉課に電話（211-2976）で予約し、同課（〒060-8611中央区北1条西2丁目 市役所本庁舎3階）や区役所広聴係、まちづくりセンターなどで配布、またはホームページ（<https://www.city.sapporo.jp/somu/demaekoza/moshikomi/index.html>）に掲載している申込書に必要事項を記載の上、同課まで持参か郵送、ファクス（218-5179）で提出。

【問い合わせ先】

（「市長と語ろう！敬老パス」に関すること）

総務局広報部市民の声を聞く課 木村、藤間

電話：211-2045

（敬老パス制度の見直しやオープンハウスに関すること）

保健福祉局高齢保健福祉部高齢福祉課 横谷、吉田

電話：211-2976